

博物館だより

No. 146 2018年 4月

足寄動物化石博物館 りくべつ宇宙地球科学館 ともに20周年

足寄動物化石博物館は、1998（平成10）年7月1日に開館しました。その1週後、7月7日、りくべつ宇宙地球科学館（銀河の森天文台）が開館しました。十勝東北部の2町で、ほぼ同時に宇宙・地球関係の博物館を利用できるようになりました。

誕生から20年。「二十歳」になった二つの館は、それぞれユニークで、学術的に重要な活躍をつづけることが期待されます。



足寄動物化石博物館



りくべつ宇宙地球科学館

足寄と陸別の二つの館は、2013（平成25）年、連携・協力して活動をすすめる協定を結びました。

7月から8月にかけておこなわれる20周年記念行事も連携します。おもしろい企画を練っています。今後の博物館だより・自治回覧などご注目ください。

足寄動物化石博物館 フォストリーあしよろ

指定管理者 NPO法人 あしよろの化石と自然

〒089-3727 北海道足寄町郊南1丁目 TEL 0156-25-9100 FAX 0156-25-9101

staff@museum.ashoro.hokkaido.jp

http://www.museum.ashoro.hokkaido.jp

No. 146

2018年 4月 11日発行

（年4回発行）

（博物館だよりpdf版あり）

ごあいさつ

博物館指定管理者 特定非営利活動法人あしよろの化石と自然

理事長 高橋一二

足寄動物化石博物館は、20年を迎えます。「おとな」になることに関われたことを幸せに感じています。

館の第一のテーマである束柱類＝デスモスチルスを筆頭に、パレオパラドキシア、もちろん、足寄産のアシヨロアとベヘモトプス＝の謎の解明に光が見えてきたようにおもいます。束柱類は陸を歩く生活ができない、という仮説に従った復元骨格の制作やその普及に取り組む方向がはっきりしました。

準備段階に設置された「化石作業所」時代に、十勝の各地から収集した化石について、館外の若手研究者とともに共同研究した成果が形になりつつあります。20周年の今年中に二つの新種が誕生しそうです。

視野を広げる必要もありそうです。8月5日に予定している20周年記念講演会には、小林快次さん（北海道大学総合博物館）をお迎えして、恐竜など足寄にはない古生物のお話を聞きます。子どもたちが興味をもつ化石はまず恐竜。にぎやかな講演会にしましょう。

入館者は増加傾向が続いています。2017年度の入館者数は、前年度の7%増、24,549人でした。広報活動の影響もありますが、まずは館の内容が評価され、「化石体験」や諸行事の楽しさが伝わっている結果だと考えています。展示室でおこなうバロックコンサートは10回目になります。リコーダーコンサートも復活しそうです。化石を学べる・楽しめるに加えて“使える”博物館でもありたいと考えています。

町民の博物館利用は「町民研修」をご利用ください

足寄町民の皆さん（高校生以上）は、**町民研修**を受付で申し出ることによって、博物館に無料で入館し、足寄の化石を勉強することができます。さらに年に一回、化石体験も無料で行えます。

中学生以下の足寄町民の皆さんは、いつでも無料で入館できます。夏休みと冬休みに学校または博物館で配布される「招待券」を使うと、化石体験を無料で行えます。

2018(平成30)年度の行事予定

	日にち	行事	場所	申込
5月	13日(日)	探鳥会「里山の鳥たち」	里見が丘公園	
	13日(日)	石はみがくと玉になる	化石工房	
6月	17日(日)	化石教室「足寄の化石のふるさと」	螺湾・モラワン	必要
7月	7日(土)	りくべつ宇宙地球科学館20周年講演会	銀河の森天文台	
	8日(日)	化石教室「3000万年前の貝化石」	白糠町右股	必要
	14日(土)	夏の特別化石体験 開始(8月末まで)	化石工房	
8月	5日(日)	足寄動物化石博物館20周年講演会	あしよろ銀河ホール	
9月	2日(日)	化石教室「500万年前の貝化石」	釧路市阿寒町	必要
	8日(土)	バロックコンサート 10	常設展示室	
10月	27日(土)	夜の博物館	展示室など	
1月	7日(月)	干支の展示「威 イノシシ」はじまり	ロビー	
	11日(金)	冬の博物館	展示室・中庭	必要
	12日(土)			

事前申込の必要な行事 化石教室 事前に保険をかけます。(人数制限はなし)
冬の博物館 準備の都合上、受入を40名とします。

7月～10月の行事の詳細は、次号 7月11日発行の「博物館だより147号」をご覧ください。

2018年度のミニ発掘に新登場の素材 一部紹介



アメトリン
アメジストから
シトリンに変わ
る途中のもの。



ルビー(タンブル)
ルビーの原石をみが
いたもの。紫外線
でよく光る!



**オオワニザメ
の歯**
現在も生きているサ
メの仲間。



ホタル石
色々な色のホタル
石の原石をみが
いたもの。紫外線
でよく光る!

あしよろ化石教室

2018年も3回実施します

6月 17日（日） 6月11日申込み締め切り
「足寄町螺湾らわん」2500万年前の哺乳類化石産地と
500万年前の貝化石

7月 8日（日） 6月28日申込み締め切り
「白糠町右股」3000万年前の貝化石

※採取した化石は、持ち帰れます。職員の判断
により館の標本になることがあります。
※保険料（一人100円、各回）をいただきます。

参加方法

各回の申込用紙に必要事項を記入して、
博物館へ 締切りまでにとどけてください。

来館、ファックス、郵便、で。
eメールの場合は用紙書式でなくてもOK。

申込用紙は、博物館受け付けにあります。
ホームページからも入手可能です。

集合場所、時刻などの資料は締切りのあとに
お送りします。

「石はみがくと玉になる」地質の日 協賛イベント

日 程：5月13日（日）午前10時30分

所要時間：1時間～

集合場所：足寄動物化石博物館 作業展示室（化石工房）

材料費：300円（入館料はいりません）

みがく石：アショロアの模様入りの**十勝石**

日高山脈の**結晶片岩**（きらきらした石）

などの石をえらんでいただきます。

※自分のみがきたい石をもってきてもいいよ。



探鳥会 里山の鳥たち 予約不要・参加費無料

第2回 5月13日（日） 午前8時
里見が丘公園駐車場の芝桜園入り口集合
（郊南交差点から西へ、国道241号沿い）

*不明な点は博物館までお問い合わせください。

2時間くらいです。十分な防寒で
おこしてください。双眼鏡、カメラ、
筆記用具があるとより良く観察が
できます。

足寄動物化石博物館の利用について

○開館時間 午前9時30分～午後4時30分（入館締め切り時刻）

○休 館 毎週火曜日（祭日の場合は開館し、翌日またはその後の平日）
年末（12月30日から）・年始（1月6日まで）
※「海の日」から8月末までは、全日開館します。

○料 金 一般 400円、小中高・65歳以上 200円
幼児は無料。足寄町内の小中学生は無料。
※館の主催事業の際は、無料にすることがあり、その都度お知らせします。



**5月1日（火）
開館します**

泳ぐデスモスチルスの骨格は、来館したみなさまに違和感なく受け入れられているようです。骨の特
徴などを説明し、「泳いでないかい？」と念押しすると、答えは「そだね～」。